

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

大分市地域まちづくりビジョン

# 大南地域ビジョン会議 通信

第2号

発行：大南地域ビジョン会議事務局

この通信は、地域ビジョン会議の内容について地域の皆様にご報告するとともに、地域の現状や課題、将来像について共有していただくために発行いたします。

## 地域ビジョン会議の目的

本市においても、今後、人口が減少に転じることが予測され、地域コミュニティの活性化や効率的な行政運営等々諸課題への対策が求められています。

これら課題の解決には、行政が市民の意向や地域の実情を的確に把握し、市政への反映に努めることが重要です。

このような中、市内13地域において、地域の代表者等で構成する『ビジョン会議』を設置し、議論を深めそれぞれの特性を踏まえた「地域まちづくりビジョン」としてご提言いただきます。

## 第2回大南地域ビジョン会議

■平成29年8月3日（木）19：00～

■大南市民センター 会議室  
開会

一、議事

1. 第1回ビジョン会議の補足説明

- ・ 前回会議の質問事項への回答について
- ・ 「大南地域ビジョン会議通信」の発行について

2. これからのまちづくりについて

- ・ 「大分市都市計画マスタープラン」について
- ・ 「大分市立地適正化計画」について

3. グループワーク

- ・ まちづくりビジョンのコンセプト(テーマ)を見出す

二、その他

閉会



## これからのまちづくりについて

事務局よりこれからのまちづくりについて各計画の説明を行いました。

### 1. 大分市都市計画マスタープランについて

大南地区は、その多くを本宮山、天面山などの山地及び丘陵地が占め、また大野川及びその支流が集落地を育てています。

この大野川沿いの戸次周辺では、豊かな水利を活用して水田や畑地などの農用地が広がっており、在町として栄えた趣ある歴史的建造物も存在し、これらを整備・保全し、交流の促進を図る地域です。

判田地区は、JR 中判田駅を中心として既存集落や開発団地により市街地を形成していますが、駅の利便性が低いことから核の育成が求められています。

また、吉野、竹中地区などの集落にあっては、農産物の供給及び森林資源の生産拠点としての役割を担っていますが、人口減少などが大きな課題となっています。

このように、本地区は、戸次・判田地区などの新たな核を整備することが必要な地域と、吉野・竹中地区などの豊かな自然との共生の中で営まれる本市のふるさとを創造し保全すべき地域が存在しています。

このようなことから本地区は、「豊かな地域資源を活かした交流拠点の形成」をまちづくりの目標とします。

### 2. 大分市立地適正化計画について

大分市では、昭和39年の新産業都市の指定後、急激な商工業の発展と人口増加にあわせて、市街地が拡大し、都市基盤施設の整備などを推進してきたことにより、拡散型の土地利用が進行してきました。そのため、今後、少子高齢化等の進展による人口減少および人口密度の低下に伴い、税収の減少による財政規模の縮小、生活利便施設や公共交通の縮小、地域コミュニティ機能の低下等が予測され、人々の暮らしに様々な影響を及ぼすことが懸念されます。

高齢者や子育て世代にとって、安心できる健康で快適な生活環境を実現すること、財政面及び経済面において持続可能な都市経営を行うこと、公共交通等の効率化により低炭素型の都市構造を実現すること、災害から人命を守ることを推進していくため、都市の基本構造の在り方の見直しを行うなどの集約型都市構造へと転換する必要があります。

以上のことから、都市機能や居住の誘導に関する具体的な方策の検討を行い、都市再生特別措置法第81条に基づく「立地適正化計画」について、平成30年度末の公表を目指して作成を進めています。



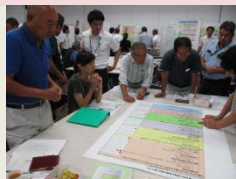
# ～グループワーク～

委員の皆様、3班に分かれていただき、班ごとにグループワークを行いました。

## グループワークの流れ

まちづくりのコンセプト  
(理念)を成果発表

【ステップ1】  
重みづけ



【ステップ2】  
ブレインストーミング



【ステップ3】  
親和図作成



### 【ステップ1】重みづけ(地域が重点的に取り組む施策の傾向を読み取る)

大分市総合計画の6つの「基本的な政策」における具体的な政策とその実施のための施策のうち、ふだん気になることや問題に思っている項目を選び、1人5枚のシールを貼っていきました。

#### 《A班》の発表

大南地区だけでなく、多分どこの地域でも高齢化していますから、福祉の部分というところにポイントが多く入ったのではないかなという気がいたします。

私は河原内に居住しており、地域の現状は、戸次・判田の皆様方と若干ポイントがずれるという事が考えられるんですが、基本的には少子高齢化による地域の問題がポイントになって入ってきているのではないかと感じています。

他の班と違うのは、社会福祉の充実のところにポイントが多くあることです。



#### 【ポイントを多く入れた項目】

- 地域福祉の推進・・・(5)
- 子ども・子育て支援、高齢者福祉、障がい者(児)福祉の充実・・・(5)
- 計画的な市街地の形成・交通体系の確立・・・(4)
- 商業・サービス業の振興・・・(3)

#### 《B班》の発表

だいたいポイントの傾向が似ているのは、子育て、社会福祉、障がい者福祉。これは誰でも大事だと思います。それから健康づくりの推進、スポーツの振興、交通安全対策の推進。竹中の人から「バスだけでなくJRもワンコインにしてほしい」と聞いたこともあるし、中判田駅の階段の問題もある。それから、農業の振興、判田には兼業農家が多いですからね。商業サービスの振興、判田には食堂が少ないと感じています。流通拠点の整備ということで、小売業の大きい店舗があったほうが良いのではないかと感じています。一番多いのが計画的な市街地の形成、交通体系。大南は計画的にできていなくて、孤立した地区、交通の便が悪いところがあるので、ポイントが多いのだと思います。



#### 【ポイントの多く入った項目】

- 計画的な市街地の形成・交通体系の確立・・・(5)
- 子ども・子育て支援、高齢者福祉、障がい者(児)福祉の充実・・・(3)
- 健康づくりの推進・・・(3)

#### 《C班》の発表

「こころ豊かなところ」にポイントが多いのかなと思います。

防災だとか治山治水というのは、命に係わる根幹なので当然なことだと思いますし、やはり子どもたちの生きる力、自然と共生する項目にもポイントがきているところだと思います。

心豊かですが市街化が遅れた大南を逆手にとって、心豊かな都市にしたいというのがC班の心向きの表れだと思います。



#### 【ポイントの多く入った項目】

- 農業、林業、水産業の振興・・・(4)
- 計画的な市街地の形成・交通体系の確立・・・(4)
- 子ども・子育て支援、高齢者福祉、障がい者(児)福祉の充実・・・(3)

◎大分市総合計画における「基本的な政策」とは…

- ①市民福祉の向上 ②教育・文化の振興 ③防災安全の確保 ④産業の振興 ⑤都市基盤の形成 ⑥環境の保全の6つの政策を指し、この政策をすすめていくために具体的な政策や施策を展開します。

## 【ステップ2】ブレインストーミング(思いついた地域の魅力や課題を書き込む)

## 【ステップ3】親和図作成(問題点と課題点の整理)

各班で、思いついた地域の魅力や課題をポストイット(付箋紙)に書き込み、それを親和図に施策単位でまとめ、施策毎のコンセプトを考えました。

### 《A班》 施策毎のポストイットの内容 ※( )内の数字は魅力や課題数です。

- 福祉 「いつもここに健康家族」・・・(10)
  - ・高齢者が住みやすい環境づくり・パンダ村のような子育て支援の充実
  - ・高齢者が多く子どもが少ない・判田校区公民館の移転拡充 駐車場を確保 他
- 教育・文化 「スポーツを通して元気な子どもをアスリートに!」・・・(9)
  - ・スポーツを通じて元気な子どもたち、元気な高齢者を増やす・児童の通学路の整備
  - ・スポーツ施設がない・子どもが遊べる公園がない 他
- 防災 「みんなでそろっておよぎの練習」・・・(1)
  - ・水害時の避難場所がない
- 産業 「農産品で地域おこしを」・・・(7)
  - ・農業振興地域の掘り起し・商業用地の確立・不耕作地が多くなった・観光名所か何かでできませんか・共同作業が出来にくい 他
- 都市 「周辺都市にもやさしいまちづくり」・・・(9)
  - ・中判田駅前の整備・スクールゾーンの確保・交通網の整備 主要道路、生活道の整備
  - ・竹中地区の住宅問題(建て替え) 他
- 環境 「きれいな水 おいしい自然を満喫」・・・(2)
  - ・公共下水の早期実現・自然は多いが活用されていない



### 《B班》 施策毎のポストイットの内容 ※( )内の数字は魅力や課題数です。

- 福祉 「赤ちゃんから高齢者まで安全・安心の地域づくり」・・・(6)
  - ・高齢者がいつでも参加できる場所、会がほしい・地域の人が集まれる広場がない・地域振興の行事を少なくして、動員をしなくて楽しめるように・いかに多くの人が大南に定住するかで考える 他
- 教育・文化 「スポーツ公園の早期実現」・・・(3)
  - ・スポーツ公園の早期実現・既存施設の細やかな活用 他
- 防災 「防災・交通安全の指導者不足」・・・(6)
  - ・消防局(分署)、交番の数が少ない・有事の際の防災訓練が不足
  - ・高齢者の交通(車の運転が危ない) 他
- 産業 「地場企業による雇用創出」・・・(7)
  - ・基幹産業が少ない(ない)・道の駅のような人が集まり活気のある場所がない・大南は土地が広いので、農業を強みにできるのでは・判田地区への飲食店進出 他
- 都市 「中判田駅をもっと利用するには」・・・(19)
  - ・中判田駅前の道路、広場の改良・国道10号、県道鶴崎大南線の道路整備・JRの本数は多いが、バスの便数は少ない・駅周辺の道路がせまく離合がしにくい 他
- 環境 「空気のきれいな大南の街、村を」・・・(1)
  - ・緑豊かな大南地区を大切に生かしていこう



### 《C班》 施策毎のポストイットの内容 ※( )内の数字は魅力や課題数です。

- 福祉 「高齢者保護」・・・(2)
  - ・高齢者増 免許返上のため交通体系の充実・土地利用規制の廃止による後継者育成
- 教育・文化 「やさしさ」・・・(7)
  - ・少子化問題・過疎地によりそう教育・子どもたちの遊べる場所を設ける・歴史と風土を再発見しよう・子育て支援!サークル等があって子育て中の母のケア! 他
- 防災 「もっと知ってほしい」・・・(2)
  - ・防災のあり方 指導等もっときちっとしてほしい!・津波には強い
- 産業 「新産業」・・・(3)
  - ・名産品・6次産業の振興・河原内、吉野の森にまちづくりの拠点を作り観光に役立てる。
- 都市 「大南地区の都市基盤の充実」・・・(8)
  - ・戸次本町の街並みを大切に!・道路問題・交通体系でバス停が遠いので、ワンコインは役立たない!・地域づくりに住民参加を! 他
- 環境 「価値を高める」・・・(14)
  - ・住環境の充実・耕作放棄地の有効利用・豊かな自然環境を生かしたまちづくり・有用植物を商品化して販売・大野川の良さを見直そう! 他



## まちづくりのコンセプト(理念)成果発表

各班がそれぞれの意見を取りまとめて導いたコンセプト(理念)の発表をおこないました。

### 《A班》

#### コンセプト：あすをひらこう 南の大地



まず福祉の意見が多くでています。それから産業、都市基盤、教育。あとは防災と安全、環境が少ないんですが、それは、それぞれが安全な地区に住んでいるんだろうと思います。お医者さんもいますし。それから、パンダ村という子育て支援もしています。また、皆さんから、今日のお機にいい意見をもらえたと思います。

コンセプトは「あすをひらこう 南の大地」という言葉をつけさせてもらいました。

今後の会議もありますけれども、一生懸命頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

### 《B班》

#### コンセプト：南都で生きる！！



中心市街地、東京、大阪、福岡の人達から見たら、おこがましいと思うかもしれませんが、あえて、大南地区ではなく、南の都というフレーズを使いました。都という言葉で、我々がプライドを持てるのかなと思いました。住めば都ともいいですし、人が住んでこそその都でもあります。インフラや環境、産業などは、人が住めば自然に色々揃うと思っていますので、生まれた子どもが一時的には外にでるかもしれないけれど、南の都である大南に戻って、また住み続けて、次につながるというサイクルができればよいのかなと思いました。

### 《C班》

#### コンセプト：大分で1番 大南～取り戻そう心と自然～



1番多かったのが都市基盤、環境ということで、これをメインに考えて、コンセプトは「大分で1番 大南」でサブタイトルが「取り戻そう心と自然」としました。

ハードの分は行政がやっていただけたと思いますので、我々は心の優しさを追求していきたい。昔は子どもが1人いれば学校はできて、校長先生がいて、担任がいるような形態が全国どこにでもありましたけれども、今は逆です。子どもが少なくなったら切り捨てていて、優しさが無い。ぜひ優しさを求めているので、大分で1番の大南づくりを皆さんとできればと思います。